

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 338 号	氏名	神津 玲
学位審査委員	主査 永安 武 副査 篠原 一之 副査 前村 浩二		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、慢性呼吸器疾患に対する呼吸リハビリテーションにおいて、6分間歩行テストの結果から運動強度(peak power, P_{peak})を予測しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 本研究では、特発性肺線維症と慢性閉塞性肺疾患患者を対象に、エルゴメーター負荷テストと6分間歩行テストを実施し、疾患毎のP_{peak}と6分間歩行距離(6-minute walk distance, 6MWD)などの評価項目の相関関係を解析するとともに、P_{peak}推定の予測式を求めており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、両疾患ともP_{peak}は6MWDと強い相関関係を示しており、本研究で得られた予測式を用いることで、運動療法を開始する際の運動強度を疾患毎に処方することが可能であることが示唆された。</p>			
<p>以上のように本論文は、呼吸リハビリテーションの発展に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			